

# 在宅ケア新潟クリニック 三条市に開院



## ユニット・チェアのない歯科診療所

本学新潟病院では、一九八七年(昭和六十二)から在宅歯科往診ケアチームを編成し、訪問歯科診療を実施している。新潟病院の半径十六キロ圏内という制約があるため、新たな拠点として、新潟県三条市に「日本歯科大学在宅ケア新潟クリニック」を開院した。

訪問歯科診療に特化し、チェアやユニットのない外来診療を行わない歯科診療所として、これからの歯科のモデルケースとして注目を集めている。往診の対象となる区域は、燕市、三条市、加茂市、見附市、田上町、弥彦村と新潟市・長岡市の一部。

このたび開設した新潟クリニックは、上越新幹線・JR弥彦線の燕三条駅から徒歩五分、三条市須頃一丁目・川商第六ビルの一階に位置する。四月一日の日曜日、午後一時半から本学ならびに地元三条市や燕市の行政、歯科医師会・医師会関係者約六十名が参加して内覧会が行われた。

続いて午後三時から三条市ワシントンホテルにおいて、白藤一彦新潟生命歯学部院務部長の司会により、開院祝賀会が行われた。山口晃新潟病院長が開会の辞を述べた後、中原理事長・学長が「附属病院で歯科を受診していた患者さんが脳

訪問歯科診療専門の在宅ケア新潟クリニック(左は往診専用車)

血管障害で寝たきりとなり、家族から往診を依頼されたのが在宅往診ケアの始まりだった。当初は患者さんのお宅に伺うことが多かったが、最近では老健施設や、歯科診療室のない病院などからの要請が多くなった。福祉に役立つモデルケースになれば有難い」と述べた。

続いて、新潟クリニック院長に就任した黒川裕臣教授は、「二十一年前の一九九七年に健康保険、診療報酬の改定で在宅医療が位置づけられた。介護保険の導入、認知症、口腔機能の改善、摂食嚥下障害など私たちが歯科の領域には様々なキーワードが出されている。新潟クリニックはこれからの学生の教育や訪問歯科診療を提言してい

【設置】新潟病院に在宅ケア新潟クリニックを開院する(新潟病院に在宅ケア新潟クリニック診療科を設置する)

【廃止】生命歯学部(寄附講座)NDU生命科学講座を廃止する

【名称変更】附属病院ハイリスク診療センターを附属病院スペシャルニーズ歯科センターに名称変更する

【組織改編】

新潟病院に在宅ケア新潟クリニックを開院する(新潟病院に在宅ケア新潟クリニック診療科を設置する)

【学 校 法 人】

書記補 宮路 隆行  
経理部に配置換を命ずる(人事部)

書記を命ずる(経理部)

事務職員 宮坂 暢子  
書記補を命ずる(事務局(校友会・歯学会本部事務局))

【大 学 院】

博士(歯学) 小椋 一朗

博士(歯学) 河原 祥司  
人事部に配置換を命ずる(経理部)

事務職員として採用する(事務局(校友会・歯学会本部事務局))

鶴岡 陽香  
事務局として採用する(事務局(校友会・歯学会本部事務局))

【大 学】

博士(歯学)望月 真衣  
助教として採用する(生命歯学部第95回卒業)

博士(歯学)中島慎太郎  
助教として採用する(生命歯学部第100回卒業)

京都大学大学院医学研究科医学専攻の博士課程修了)

生命歯学部発生・再生医学講座併任を命ずる

博士(歯学)五十嵐 勝  
助教として採用する(生命歯学部第99回卒業)

3月大学院歯学部研究科修了。同年4月生命歯学部歯周病学教室助手、平成元年4月講師、5年4月助教を経て、17年6月歯周病学講座教授に就任。

19年4月学生部長兼任。

24年4月教務部長兼任。

博士(歯学)那須 優則  
助教として採用する(生命歯学部第98回卒業)

3月東京医科大学大学院医学研究科口腔外科学専攻博士課程修了。7年4月東京医科大学口腔外科学講座助手、15年3月講師を経て、24年12月口腔外科学分野臨床准教授に就任。

博士(歯学)上田 容子  
准教授に任命する(解剖



東京千代田区富士見  
日本歯科大学新聞会  
発行兼人 中原 泉  
編集人 偶数月末日  
発行日 1部10円  
定価 編集室 (〒951-8580)  
新潟市中央区浜浦町1-8  
☎025(267)1500



本学のシンボルマーク



祝賀会で協力・支援に謝辞を述べる黒川院長



新潟クリニックに備えられた往診用医療機器

員や役職者、新潟クリニックのスタッフが紹介された。

中締め挨拶では、藤井一維新潟生命歯学部部長が、「三十一年前に在宅歯科診療が始まったとき、黒川先生たちの往診チームに最初に行なった学生は私だった。新潟クリニックのように、ユニットのない診療所は、健康保険法の問題もあり今までは実現しなかった。われわれが目指しているのは、在宅療養支援歯科診療所であり、今後その設置基準を満たすよう努めたい」と語った。

吉田名誉教授(理工) 瑞宝中綬章  
卒業。同大学医学部附属病院内科講師、五十五年四月本学新潟歯学部内科教学室助教を経て、五十六年四月教授に就任。医科病院長、新潟短期大学学長等を歴任した。

訂正  
本紙六四八号(二〇一八年二月二十八日)二面写真説明を「食べる」の書は茨城県高萩市の書家佐川信庵の揮毫によるもので、草間吉夫・元高萩市長から二〇一三年に多摩クリニックに寄贈された」と訂正します。

## 平成30年度 本学 人事異動

平成三十年四月一日付

新設

組織改編

学 校 法 人

大 学 院

大 学

東京 生命歯学部 沼部 幸博  
東京 教務部長 五十嵐 勝  
新潟 新潟クリニック院長 黒川 裕臣

博士(歯学) 沼部 幸博  
生命歯学部第95回卒業

博士(歯学) 望月 真衣  
助教として採用する(生命歯学部第95回卒業)

博士(歯学) 中島慎太郎  
助教として採用する(生命歯学部第100回卒業)

京都大学大学院医学研究科医学専攻の博士課程修了)

生命歯学部発生・再生医学講座併任を命ずる

博士(歯学) 五十嵐 勝  
助教として採用する(生命歯学部第99回卒業)

3月大学院歯学部研究科修了。同年4月生命歯学部歯周病学教室助手、平成元年4月講師、5年4月助教を経て、17年6月歯周病学講座教授に就任。

19年4月学生部長兼任。

24年4月教務部長兼任。

博士(歯学) 那須 優則  
助教として採用する(生命歯学部第98回卒業)

3月東京医科大学大学院医学研究科口腔外科学専攻博士課程修了。7年4月東京医科大学口腔外科学講座助手、15年3月講師を経て、24年12月口腔外科学分野臨床准教授に就任。

博士(歯学) 上田 容子  
准教授に任命する(解剖



沼部幸博生命歯学部部長

博士(歯学) 上田 容子  
准教授に任命する(解剖

(二面に続く)



学第一講座) 略歴・平成13年3月鹿児島大学歯学部卒業、17年3月鹿児島大学大学院歯学研究科修了。同年4月本学歯学部解剖学第一講座助手を経て、21年4月講師に就任。

助 教 井出 良治  
博士(歯学) 講師を命ずる(生理学講座・第94回卒・大学院生命歯学研究科修了)

助 教 五十嵐寛子  
博士(歯学) 講師を命ずる(歯周病学講座・第93回卒・大学院生命歯学研究科修了)

博士(水産学)豊田 健介  
講師として採用する(自然科学教室・東京水産大学水産学部卒業・東京水産大学大学院水産学研究科資源育成学専攻の博士後期課程修了)

助 教 森村 杏子  
博士(歯学) 歯学教育支援センター併任を命ずる(附属病院歯科麻酔・全身管理科)

博士(医学)平島 寛司  
助教として採用する(解剖学第二講座・徳島大学歯学部卒業・信州大学大学院医学系研究科医学系専攻の博士課程修了)

博士(歯学)三浦 大輔  
助教として採用する(歯科理工学講座・第101回卒・大学院生命歯学研究科修了)

博士(歯学)関谷 美貴  
助教として採用する(歯科保存学講座・第102回卒・大学院生命歯学研究科修了)

主事補 高橋 孝幸  
主事に任命する

事務部長に任命する  
庶務部長併任を命ずる

事務職員 額賀 理沙  
事務職員 廣瀬 太郎  
書記補を命ずる(教務・学生部)

書記補 江越 由香  
庶務部に配置換を命ずる(用度管理課)

書記補 横山有紀子  
用度管理課に配置換を命ずる(庶務部)

事務職員 佐藤 邦彦  
事務職員 飯塚 望  
共同利用研究センターに配置換を命ずる  
技術職員を命ずる

附 属 病 院

教 授 羽村 章  
歯学博士 総合診療科2併任を命ずる(生命歯学部高齢者歯科学)

教 授 柳下 寿郎  
博士(歯学) 歯科人間ドック長併任を命ずる(歯科放射線・口腔病理診断科)

講 師 吉田 和正  
博士(歯学) 准教授に任命する(口腔外科)

略歴・平成9年3月本学卒業(第86回卒)、14年3月大学院歯学研究科修了。16年4月本学歯学部附属病院口腔外科助手を経て、25年4月講師に就任。

講 師 宮下 渉  
博士(歯学) 准教授に任命する(矯正歯科)

略歴・平成12年3月本学卒業(第89回卒)、16年3月大学院歯学研究科修了。18年4月本学附属病院小児・矯正歯科助手を経て、21年4月矯正歯科講師に就任。

講 師 岩田 洋  
博士(歯学) 准教授に任命する(歯科放射線・口腔病理診断科放射線・口腔病理診断科科長に任命する)

略歴・平成8年3月本学卒業(第85回卒)、12年3月大学院歯学研究科修了。同年4月本学歯学部放射線学教室助手を経て、15年4月歯科放射線学講座講師に就任。21年4月附属病院口腔外科に配置換、24年4月歯科放射線・口腔病理診断科に配置換。

助 教 塩谷 伊毅  
博士(歯学) 講師を命ずる(歯科麻酔・全身管理科・第95回卒・大学院生命歯学研究科修了)

博士(歯学)松本 智  
講師として採用する(総合診療科1・第76回卒)

講 師 町田 麗子  
講 師 戸原 雄  
口腔リハビリテーション科科長を命ずる(口腔リハビリテーション科)

助 教 我妻 由梨  
総合診療科1に配置換を命ずる(総合診療科2)

博士(歯学)木下 光世  
助教として採用する(総合診療科1・第103回卒)

博士(歯学)黒田 恭平  
助教として採用する(総合診療科1・第103回卒)

略歴・平成12年3月本学卒業(第89回卒)、16年3月大学院歯学研究科修了。18年4月本学附属病院小児・矯正歯科助手を経て、21年4月矯正歯科講師に就任。

博士(歯学)岸本 千紘  
助教として採用する(総合診療科2・第102回卒)

博士(歯学)伏見紗奈恵  
助教として採用する(総合診療科2・第102回卒)

博士(歯学)丹野 咲貴  
助教として採用する(口腔外科・第100回卒)

博士(歯学)町田 智正  
助教として採用する(口腔外科・明海大学歯学部卒業)

博士(歯学)土持 宇  
助教として採用する(矯正歯科・第94回卒・大学院生命歯学研究科修了)

博士(歯学)光岡 一行  
助教として採用する(矯正歯科・第101回卒・大学院生命歯学研究科修了)

博士(歯学)佐藤 瑤子  
助教として採用する(矯正歯科・日本歯科大学歯学部卒業)

博士(歯学)水谷 匡佑  
助教として採用する(矯正歯科・東京歯科大学歯学部卒業)

博士(歯学)亀岡 亮  
助教として採用する(小児歯科・第102回卒)

博士(歯学)若澤みなみ  
助教として採用する(小児歯科・神奈川歯科大学歯学部卒業)

博士(歯学)森村 杏子  
助教として採用する(歯科麻酔・全身管理科・第98回卒・大学院生命歯学研究科修了)

博士(歯学)齋藤 圭輔  
助教として採用する(歯科)

科放射線・口腔病理診断科・岩手医科大学歯学部卒業・岩手医科大学大学院歯学研究科博士課程(歯科放射線学専攻)満期退学)

博士(歯学)元開 早絵  
助教として採用する(口腔リハビリテーション科・東京歯科大学歯学部卒業・日本歯科大学大学院生命歯学研究科修了)

博士(歯学)新藤 広基  
助教として採用する(口腔リハビリテーション科・第100回卒・大学院生命歯学研究科修了)

博士(歯学)五木田 旬子  
助教として採用する(口腔インプラント診療科・第100回卒・大学院生命歯学研究科修了)

医療職員 林 亮  
診療放射線技師  
放射線検査室長を命ずる(放射線検査室)

医療職員 佐藤 瞳  
(看護師)  
看護部主任を命ずる(看護部)

長岡 大祐  
医療職員(診療放射線技師)として採用する(放射線検査室)

笹部 真由  
医療職員(歯科技工士)として採用する(歯科技工室)

伊藤さやか  
医療職員(看護師)として採用する(看護部)

書記補 塩崎佳緒理  
書記を命ずる(病院事務部)

書記 生澤 伸幸

病院事務部に配置換を命ずる(生命歯学部庶務部)

書記補 川村由美子  
病院事務部に配置換を命ずる(東京短期大学事務室)

町田 保子  
中柴 遊子  
磯部 美波  
山中 蓮  
事務職員として採用する(病院事務部)

新潟生命歯学部  
准教授 小椋 一朗  
博士(歯学) 新潟生命歯学部歯科放射線学講座に配置換を命ずる(新潟病院放射線科)

教授に任命する(歯科放射線学講座)

略歴・平成6年3月東京歯科大学歯学部卒業、10年3月東京歯科大学大学院歯学研究科修了。15年4月日本歯科大学歯学部放射線学講座講師を経て、28年3月本学新潟病院放射線科准教授に就任。

講 師 秋山 麻美  
博士(歯学) 学生部副部長併任を命ずる(歯科麻酔学講座)

博士(歯学)辻 光順  
助教として採用する(生理学講座・第99回卒・新潟大学大学院歯学総合研究科修了)

博士(医学)北澤 明子  
助教として採用する(耳鼻咽喉科学・新潟大学歯学部卒業)

書記 恩田 宣士  
院務部に配置換を命ずる(庶務部)

貝澤 美聡  
事務職員として採用する(庶務部)

新 潟 病 院

講 師 黒川 裕臣  
博士(歯学) 在宅ケア新潟クリニック診療科に配置換を命ずる(総合診療科)

在宅ケア新潟クリニック院長併任を命ずる  
略歴・昭和56年3月本学卒業(第70回卒)、同年6月本学新潟歯学部歯科補綴学教室第一講座助手、平成2年10月講師、12年10月助教、15年4月新潟歯学部附属病院総合診療科に配置換、21年4月教授に就任。

准教授 猪子 芳美  
博士(歯学) 歯科衛生科科長併任を命ずる(総合診療科)

博士(歯学)吉岡 裕雄  
講師を命ずる(訪問歯科口腔ケア科・第96回卒・大学院新潟生命歯学研究科修了)

博士(歯学)高田 正典  
講 師 高田 正典

在宅ケア新潟クリニック診療科に配置換を命ずる(口腔外科)

在宅ケア新潟クリニック診療科科長に任命する

講 師 若木 卓  
博士(歯学) 医療相談室室長併任を命ずる(総合診療科)

講 師 渥美陽二郎  
博士(歯学) 臨床研修プログラム責任者併任を命ずる(総合診療科)

講 師 高塩 智子  
博士(歯学) 臨床研修プログラム責任者併任を命ずる(総合診療科)

博士(歯学)吉岡 裕雄  
講師を命ずる(訪問歯科口腔ケア科に配置換を命ずる(総合診療科))

博士(歯学)堀 慧

助教として採用する(総合診療科・第100回卒)

学士(歯学)田中 康貴  
助教として採用する(訪問歯科口腔ケア科・第101回卒)

准教授に任命する(歯科衛生学)

略歴・平成19年3月日本歯科大学附属歯科専門学術科卒業、24年3月桜美林大学大学院歯学アドミニストレーション研究科修了。20年4月東京短期大学歯科衛生学助教を経て、25年4月講師に就任。

中嶋 彩弓  
事務職員として採用する(事務室)

新 潟 短 期 大 学

准教授 横須賀宏之  
講 師 新井 恭子  
講 師 長谷川 優  
講 師 高橋 靖之  
助 教 竹澤康二郎  
助 教 福井佳代子  
助 教 赤泊 圭太  
助教として採用する(新潟生命歯学部)

東京短期大学  
井上 夢  
医療職員(看護師)として採用する(看護科)

新 潟 短 期 大 学

准教授 小椋 一朗  
講 師 横須賀宏之  
講 師 新井 恭子  
講 師 長谷川 優  
講 師 高橋 靖之  
助 教 竹澤康二郎  
助 教 福井佳代子  
助 教 赤泊 圭太  
助教として採用する(新潟生命歯学部)

博士(歯学)池田亜紀子  
准教授に任命する(歯科衛生学)

略歴・平成19年3月日本歯科大学附属歯科専門学術科卒業、24年3月桜美林大学大学院歯学アドミニストレーション研究科修了。20年4月東京短期大学歯科衛生学助教を経て、25年4月講師に就任。

中嶋 彩弓  
事務職員として採用する(事務室)

**第59回 日本歯科医療管理学会総会・学術大会**  
既成との対峙、そして創造へ～Dental Singularityを目指して～

J.D.P.

会期 2018年7月20日(金)▶22日(日)  
会場 日本歯科大学新潟生命歯学部  
大会長 藤井一維 (日本歯科大学新潟生命歯学部 歯科麻酔学講座教授)

メインテーマ：既成との対峙、そして創造へ～Dental Singularityを目指して～

◇基調講演「歯科医師需給問題 既知と未知」  
安藤 雄一 (国立保健医療科学院統括研究官)

◇シンポジウム「20年後の歯科界を考える」  
「超高齢社会で目指す新しい歯科医療の姿について」  
堀 憲郎 (公益社団法人日本歯科医師会会長)  
「学会が示す2040年へのイノベーションロードマップの序章」  
住友雅人 (日本歯科医学学会会長)

◇特別講演「JALの品質を生み出す 整備現場の取り組み -ヒューマンエラーを防ぎ、品質を作り込む-」  
北田裕一 (日本航空株式会社 執行役員 整備本部長 株式会社 JALエンジニアリング 代表取締役社長)

◇教育講演「あたりまえですが、全て自費です」  
浅井 厚 (アニマルメディカルプラザ関屋・あさい動物病院院長(獣医師))

大会長：藤井一維 (新潟生命歯学部長)  
準備委員長：黒川裕臣 (在宅ケア新潟クリニック院長)  
連絡先：石井瑞樹 (新潟病院病院情報処理室室長)